

2020年9月2日

【第12期】

きらぼしトップスクール

校長

合同会社ゆわく代表社員

大山雅己氏

株式会社タナベ経営シニアパートナー

中東和男氏

大山校長の挨拶で、第12期のきらぼしトップスクールが開講しました。17名の経営者・経営幹部の皆様が、1年間12講座を通して、経営者としてのスキル、マインド、パーソナリティを学びます。

「トップスクールが目指すゴールの一つは、自分が経営する会社、自分が引き継ぐことになる会社についての理解を深め、誰よりも好きになることです」と大山校長。

「扱っている商品に興味がなくただ売っているだけでは、その気持ちはお客さまに伝わり離れていきます。自社のことを

誰よりも想っている人が会社の中心となり、その魅力を外へ発信していけば、お客さまから選ばれる会社になる。皆様には、このような変化の時代のなかで、未来を見通す姿勢を培っていただきたい」と締めくくりました。

コロナ禍への対処法

第1回の講師は中東先生です。最初に、コロナ禍への対処についてお話しくださいました。「キャッシュさえあれば会社は絶対につぶれません。資金のショー



講師 中東和男氏